

二町内自治会新聞

青空市場の開設の意義

中国産餃子事件

中国産餃子事件は、大変ショッキングでした。皆さんのご家庭でも冷蔵庫の中に冷凍食品が一杯詰まっているのではないのでしょうか。冷凍食品は、大変便利ですね。電子レンジでチンすればすぐ食べられますから。

主婦が外に出て働くようになってから日本の食事のあり方が変わってきました。食事は、見栄えが良くて、安くて、簡単に出来るもの。そのニーズに応えたのが冷凍食品でした。

初めの頃は、国内でその需要を補っていました。がとうとう賄いきれず輸入に頼るようになりまし。安い中国産の製品が堰を切ったように入ってきました。現在冷凍食品の六割は、中国産だぞです。

日本の食卓が中国産を抜きでは考えられないところまで来ています。

日本の農産物も自給率も四割を割っています。半分以上を外国に依存して良いのでしょうか。

何かが起きて、食糧の輸入が止まったら、日本はどうなるのでしょうか。このような不安定な状態から早く脱却しなければならぬと思います。

その第一は、間違った農政の正す事だと思えます。その最たる物が休耕田（減反）だと思えます。何もしなくてお金が入ってくる仕組みは、大変おかしいですね。逆にユーロでは、国民にとって必要な食料の生産に補助金を出しています。だから

食糧生産は増え、自給率も百パーセント近くになっています。

日本とユーロは、工業国で条件は同じでしたが

事務局
村上徹郎
Tel
368-5384
住所
健軍本町
26-3

が補助金の出し方の違いで明暗を分けることになりました。

その二は、消費者と生産者の連携だと思えます

消費者と生産者の連携

消費者は、新鮮で安全な食料を又生産者は、安定した収入を望んでいます。だから青空市場は、両者の願いが一致する場所になります。

青空市場がどんどん増えて、両者の連携がより強固になっていけば生産者は、元氣を取り戻し、新鮮で安全な食料を提供してくれる事になります。

毎週日曜日午前八時より、本町公園で店開きをします。どうぞお誘い合わせの上青空市場へお出下さい。

二町内自治会総会

総会は、年に一度の町内行事を決定する重要な集会です。年度始めのご多用な中とは存じますが御出席方御願います。

総会役員は次の通りです
○自治会役員
○新旧隣保組長
○老壮会長
○民生委員
○たけみやサロン
○公民館

○子ども会長（ABC）
○生徒会役員
○夏祭り実行委員長
○親父の会

○各種団体の長
①期日 四月十三日（日）
②場所 健軍神社社務所
③日程 受付 九時半
開会 十時
閉会 十二時

自治会役員の変更

一隣保から十三隣保を担当された坂本理事が、一身上の都合で自治会を退かれる事になりました。

在任中は、無線通信士の技術を生かして、自治会の為貢献頂きました。又公民館設立に当たり、パソコン教室の講師を引き受けて頂きました。

ハイテク分野での人材を失う事は、大変残念な事です。今後もOBとして協力すると言っておられますので安心しました。

「苦勞様でした。」

後任には、浦上芳ささんに入って頂きました。浦上さんは、以前電気関係の仕事をやっておられましたので自治会に取りまして大きな戦力になります。宜しく御願います。

コミュニティー助成

宝くじの益金を町づくりに助成する制度があります。二町内自治会として応募しました所認められまして二百五十万円を頂く事になりました。

公民館関係では、長机十脚、椅子四十脚、エヤコン等事務関係では、パソコン、印刷機、祭り関係では、テント三張り、祭りのハッピ四十着等を頂く事になりました。

安心安全町づくり助成

災害関係に対しての助成が認められ、九十万円を頂く事になりました。

内容は、連絡用としてトランシーバー十個
照明用として発電機二機、ハロゲン投光機三機
運搬用 リヤカー二台
救急薬品箱三個
格納用ロッカー一個

本町公園清掃

四月十一日より始まります。今回は、花壇の草とりです。開始時間は、午前七時からです。多数の参加を期待しております。

香典返し

子どもを守る会設立以来熱心に活動頂きました坂ノ下清信さんが二月の初め亡くなられました。亡くなられる前日も笑顔で子ども達を迎えておられました。立派な方を失い会としましても大変残念でなりません。先日奥様がお出でになり、町内の子どもを守る会へ高額の香典返しを頂きました。故人のご冥福をお祈りして、故人が喜ばれるよう使わせて頂きたいと思っております。